

安心・安全・快適な暮らしを目指して



川口しげひろ 活動の様子

<p>令和2年第5回臨時議会にて 2020.07.16</p> <p>会派を代表して、家賃負担軽減を行うテナントオーナー支援、バス・路面電車など交通事業者支援、文化芸術活動への支援追加、診療所・歯科診療所における感染防止等の支援についてなど大きく5点ほど質問をさせて頂きました。</p>	<p>建設委員会市内視察 2020.08.19</p> <p>広島高速5号線 シールドトンネル工事現場 トンネル内を現在掘り進められている400m地点まで歩いていきRCセグメントを使用したシールド工法の説明やシールドマシンの概要、汚水処理、施工手順の説明を受けました。</p>
<p>安佐動物公園と熊野筆 2020.09.27</p> <p>市政レポートVol.2でも掲載させて頂きました熊野筆組合の方々と松井市長へお願いに伺いました要望の件。この度安佐動物公園と熊野筆のコラボが実現し、動物の抜け毛を使った熊野筆が完成。周辺市町との連携に一役を担う事が出来ました。</p> <p>実現しました</p>	<p>広島大学旧理学部 広島の教育の中心として栄え、知の拠点の核となりその保存や有効活用、継承など被爆の実相を後世に伝える重要な役割が求められています。残念ながら廃墟同然。愕然としました。</p>
<p>決算特別委員会分科会建設関係 2020.10.14</p> <p>花都川線、山の手線、矢野中央線、東部地区連続立体交差事業などについて、それぞれ決算の内容、進捗状況、今後の見通しについてなど質問をさせて頂きました。</p>	<p>安心社会づくり特別委員会 2020.11.17</p> <p>悲惨な事件の命日を前に、出席されていた局長や幹部の皆様を前に、ほんの少しでも想いを馳せて頂く事で、弔いになればと思います。子供達の直接命に係わる施策について再度注視して頂くよう強くお願いをし、決意を新たに致しました。</p>

所属委員会等：建設委員会・議会改革推進会議・安心社会づくり対策特別委員会・広報委員会

■ **川口しげひろ略歴**
近畿大学工学部卒業
近畿大学大学院博士前期課程修了
自民党元幹事長秘書
公設第1、第2秘書
国会議員政策担当秘書資格取得

市政に関するお問い合わせやご要望は
お気軽に **川口しげひろ事務所** まで
〒736-0083 広島市安芸区矢野東5丁目1-15 クスノキビル2F
TEL(082)824-7233 FAX(082)824-7232

facebook.com/shigehiro.kawaguchi
instagram.com/kawaguchi_shigehiro
E-mail:office@kawaguchi.cfn.jp
川口しげひろ

2021 春号
vol.3

輝く安芸区の未来のために
広島市議会議員 安芸区
川口しげひろ 市政レポート

《自由民主党・市民クラブ》 〒730-8586 広島市中区国泰寺町1丁目6-34 TEL:082-504-2734 FAX:082-244-5210
この川口しげひろ市政レポートは、自由民主党・市民クラブの承認を得て発行しています。

ごあいさつ

桃の節句も過ぎ、すっかり春めいて参りました。日々暖かさを感じ、桜の開花が待ち遠しい毎日です。皆様には、広島市議会議員川口しげひろに格別のご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。一昨年、中国武漢で発生した新型コロナウイルスにより、今までの生活スタイルが大きく変化し、今や日本と世界を取り巻く状況は一変しました。マスクの着用やアルコール消毒、また、人との接触を限りなく少なくするなど新しい生活スタイルが当たり前となり、大変生きづらさや不便さを感じるようになりました。しかしながら、本年2月からは、いよいよ日本でも医療従事者の方々へのワクチン接種が始まり、一日も早く、従来同様の日常生活を取り戻せる事を切に願うところです。さて、この度の令和3年第1回定例会(2月議会)のご報告と現在審議されております予算特別委員会での内容を市政レポートにまとめさせて頂きましたのでご拝読賜れば幸いです。引き続き、微力ではございますが、市民の皆様のご期待に添える様、全身全霊で取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

災害復興

実現しました

松井市長と復興現場視察
中野東(山王川砂防堰堤)

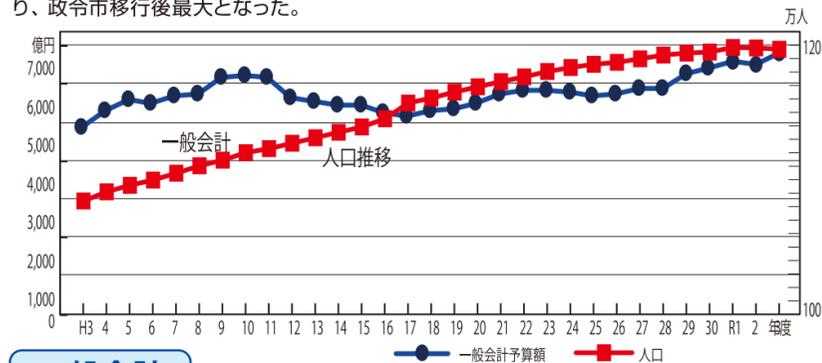
矢野のシンボル絵下山の復興

松井市長と共に中野東の山王川砂防堰堤建設現場と絵下山の復興現場の二か所を視察させて頂きました。松井市長からも「復興は着実に進んでいることが確認できた。引き続き、しっかりと取り組んでいきたい」とのお言葉を頂きました。私も微力ですが、しっかりと地域の声を市政に届けていくよう全力で取り組んで参ります。

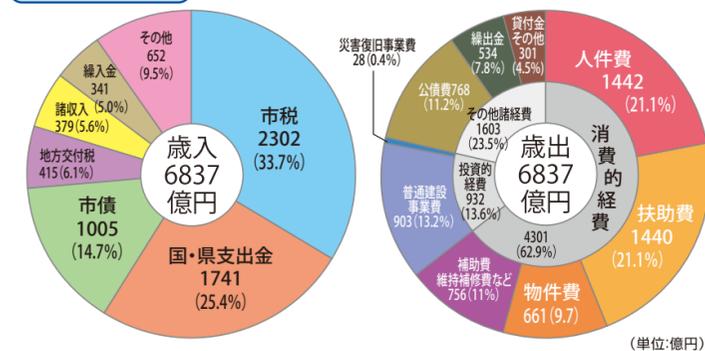
議員にならせて頂いて初めての一般質問でも取り上げさせて頂きました、絵下山の復興について。11か所の大きな工事が昨年の8月末に復興が完了し、昨年9月より登って頂くことが可能となっております。

令和3年度広島市の予算の提案がありました

一般会計の当初予算規模は、満期一括償還債の元金償還の増等に伴う公債費の増や事業の進に伴う普通建設事業費の増などにより、対前年度4.2%の増で、2年ぶりのプラス予算となり、政令市移行後最大となった。



一般会計



全会計

～広島市が扱う会計のすべての額～

会計種別	金額	前年との差
一般会計	6,837億2,457万1千円	前年との差273億5,195万8千円↑
特別会計 ^{※1}	4,369億627万円	同128億1,974万7千円↑
企業会計 ^{※2}	1,474億7682万5千円	同9億3,308万円↓
全会計	1兆2,681億766万6千円	同392億3,862万5千円↑

※1「特別会計」とは？
保険料などの特定の収入で特定の事業を行い、一般会計とは別に経理する会計です。広島市には、公債管理、国民健康保険、介護保険など19の特別会計があります。

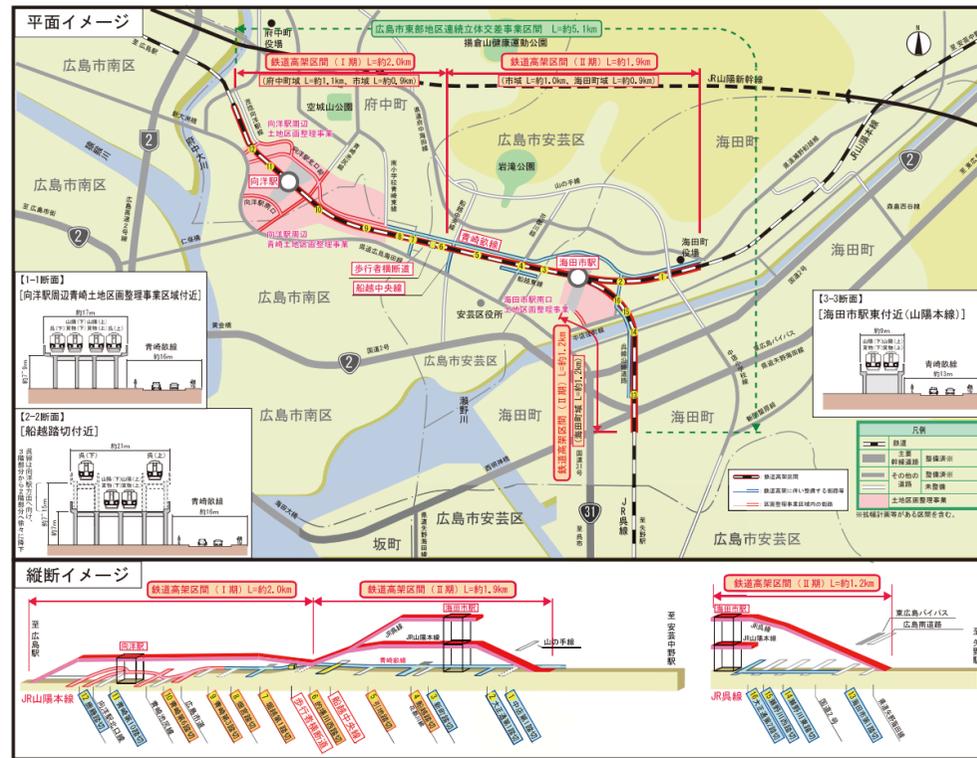
※2「企業会計」とは？
民間企業と同じように、主にサービスの提供で収入を得て、その収入で支出をまかなう会計です。市には「水道」「下水道」「病院」の3つの企業会計があります。

左グラフを切り口を変えて目的別に分類し直し市民一人当たり換算すると...

57万615円
(前年度より2万3264円増)

- 民生費: 福祉サービスの提供など 約18万170円 (前年度より4495円増)
- 土木費: 道路・市街地の整備・交通など 約8万844円 (前年度より1478円減)
- 教育費: 教育の充実に 約8万862円 (前年度より394円増)
- 衛生費: 保健・医療や環境対策など 約6万5190円 (前年度より7395円増)
- 公債費: 借入金の返済に 約6万4427円 (前年度より10771円増)
- 総務費: 市民参加や平和の推進など 約4万4117円 (前年度より4284円増)
- 農林商工費: 地域経済・観光の振興に 約1万7717円 (前年度より525円減)
- 消防費: 消防・防災対策など 約1万1736円 (前年度より2280円減)
- 議会費: 議会の運営 約1386円 (前年度より28円減)
- その他: その他※災害復旧費含む 約2万4162円 (前年度より235円増)

広島市東部地区連続立体交差事業及び関連街路事業等(イメージ)



東部地区連続立体交差事業

○東部連立事業の1期区間(向洋駅西側からの場川西踏切付近)のうち、向洋駅付近から順次、鉄道工事(仮線路)に着手しており、今後、船越地区において鉄道工事(仮線路)に着手する予定である。

○工事着手にあたり、船越地区の住民を対象とした鉄道工事の説明会を3月25日・26日の両日に安芸区民文化センターで開催することとしている。

○事業の進捗状況は、令和元年度末時点で、事業費ベースの進捗率が約10%、用地取得率は、面積ベースで約76%となっている。

○1期区間の工事期間は10年程度を見込んでおり、II期区間を含めた全体の工事期間は、17年程度を見込んでいる。

○的場川西踏切は、鉄道高架をこの付近で下すため閉鎖となるが、その代替道路として、同踏切から約170m東側に高架下を通行可能な都市計画道路船越中央線を、歩行者や自転車は同踏切から約80m西側に鉄道下を通行可能な歩行者横断道を整備することとしている。

令和3年第1回定例会(2月議会) 新型コロナウイルス関連の質問

(※同会派の佐伯区 宮崎まさかつ議員の質問)

質疑・質問 昨年12月以来、感染者が急増した要因について、市はどのように考えているのか。また、今後、新規感染者の発生を抑えていくにはどのような対策が必要だと考えているのか。

回答 昨年12月以来、感染者が急増した要因については、感染拡大地域との往来により感染した方が家庭内、勤務先、事業所などで感染を拡げたことによるものと考えています。新型コロナウイルス感染症は、身体的距離の確保やマスクの着用、手洗いの3つを基本とし、3密を回避することを市民一人一人が徹底することが重要と考えています。また、感染が拡大している他の都道府県への往来については、不要不急の往来は控え、往来せざるを得ない方は、感染対策が徹底できている施設の利用を心掛けることも必要です。感染の拡大を再び繰り返さないためには、市民一人一人が感染を拡げないという強い意識を持って行動していただくことが重要であることから、引き続き、市民の皆様への啓発に取り組んでまいります。

質疑・質問 ワクチンの接種は、どういったスケジュールで、どのような場所で行うのか。また、中山間地域や、島しょ部など人口の少ない地域での接種についてどのように考えているのか。

回答 国からの接種スケジュールでは、2月17日から、国が医療従事者を対象に医療機関で先行接種を行い、3月中旬に、県が医療従事者や保健所の職員、救急業務に従事する職員などを対象に医療機関等で優先接種を行う予定です。市民への接種は、本市が4月上旬から市内に約30万人在住の65歳以上の高齢者を対象とした接種を行い、その後、接種時期は未定ですが、国、県が接種した者を除く65歳未満の方を対象に接種を行います。このため、現在、高齢者向けの優先接種を4月上旬に開始できるよう準備を進めているところです。接種する場所については、各区の保健センターなどの公共施設や、民間商業施設などに会場を設置して接種を行う集団接種と、医療機関等で行う個別接種とを、検討しています。また、中山間地域や島しょ部については、地域にある学校などの公共施設を会場にして、できる限り身近な場所で接種していたけようにすることを検討しています。

質疑・質問 12月以来、死亡者が増していることの原因について、市はどのように考えているのか。

回答 昨年12月と本年1月でそれまでの感染者数の5倍余りとなる約2,700名の感染者が発生し、このうち、重症化リスクの高い65歳以上の高齢者が感染者の4分の1に当たる約700名と大幅に増加したことによるものと考えています。

質疑・質問 接種に対して不安を抱いている人も多くいる。安心して、多くの方に接種を受けてもらうために、どのように周知を行うのか。

回答 ワクチンの接種に当たっては、住民が接種に対して不安を感じることなく安心して接種を受けることができるよう、必要な情報を発信することが重要と考えています。このため、接種の方法や、国から発信されるワクチンの効果や副作用に関する情報などを、本市のホームページや広報紙、広報番組に加えて、報道機関やデジタルサイネージを所有する民間企業の協力も得ながら、副反応の発現等があれば、分かりやすく丁寧に市民の皆様にお伝えする方針で対応していきたいと考えています。

質疑・質問 県が実施するPCR検査について、市はどのように考え、どのように関わっていくのか。また、市の衛生研究所でも検査を行うのか。

回答 PCR検査について、広島県は、今後の感染の拡大に備えて検査の実施体制の精度を高めることを目的として行うもので、本市としては、県が立てる対策を確実かつ着実に実行し、円滑な実施に向けて県と連携して対応していきたいと考えています。検査の実施に伴い患者が確認された場合には、本市は患者に対する積極的疫学調査と病院や宿泊施設への搬送業務を実施することになります。検査は、県が全て民間の検査機関に委託して実施し、本市の衛生研究所では検査を実施しません。

質疑・質問 LINEのように、幅広い世代で使われているアプリを接種の予約に活用すれば、利便性が高まり、接種率の向上につながる可能性があると考えますが、どうか。

回答 誰でも簡単にワクチンの接種予約ができるよう、市単独でワクチン接種に係る予約コールセンターを設置し、予約専用ウェブサイトへアクセスして希望する日時と場所を入力していただく予約システムの構築に向けて準備を進めています。市では、本年3月からLINEの公式アカウントを開発する予定であり、現在、当該アプリを活用した接種の予約について、検討中です。

安芸区に関する主な予算

事業名	事業費	
人を育み、安全・安心で地域が支え合いながら健康に暮らせるまちづくり	地域のきずなづくり支援事業	105万3千円
	春です！瀬野川健康ウォーキング	15万円
	里山あーと村ふるさと起こし	207万8千円
	阿戸地区活性化事業	105万6千円
豊かな自然と共存したやすらぎのあるまちづくり	見ぬ友と心結ぶのろしりレー	52万5千円
	市民が親しむ豊かな絵下山	24万6千円
	瀬野川を活かそうプロジェクト	7万6千円
	ハイキングコースの整備	38万4千円
ふれあいと文化の薫る交流のまちづくり	西国街道を歩こう	79万9千円
	安芸区歴史探訪	43万8千円
	矢野にぎわいづくり	54万7千円
	花と緑と音楽のまちづくり	109万2千円
東部地城をつなぐ活力とにぎわいのあるまちづくり	ふなこしマチオコシ	32万7千円
	マルシェでふれあいまちづくり	11万3千円
	となり町との出会いと交流づくり	51万1千円
	高知県安芸市との交流	37万6千円
計	977万1千円	